

- ◆企画名 Reading Party
日 程 平成 23 年 4 月 13 日 (水)、4 月 28 日 (木)、5 月 10 日 (火)、5 月 27 日 (金)、6 月 6 日 (月)
場 所 関西大学総合図書館 3 階 グループ閲覧室 302
参加者数 4 名 (ピア・サポータ)
目 的

読書を通じて、関大生の輪を広げること。

内 容

●企画概要

KUコアラのメンバーと応募のあった一般参加者で集まって 1 つの短編小説を読み、感想を述べ合う。

●実施方法

・ KUコアラのメンバーがおすすめの短編小説を持ち寄り、その中から話し合って 5 つの短編小説を選んだ。

・ 使用する短編小説は関大図書館の蔵書とした。

・ 司会は使用する短編小説を推薦したメンバーが担当することにした。

●広報；①インフォメーションシステムのお知らせ

実施日の 1 週間前に企画概要、実施日時、開催場所、応募方法、小説のタイトル、著者名、収録本の題名を告知した。

②ポスター

総合図書館内に企画概要、実施日時、開催場所、応募方法、小説のタイトル、著者名、収録本の題名を記載したポスターを掲示した。

●応募方法；①KUコアラのメールアドレスに送信。

②応募用紙に記入し、図書館 2 階開架カウンターに提出。

感 想

応募自体は何名かあったものの、当日のキャンセルで、実際に参加してくれた人がいないままに終わってしまったことが残念だった。

去年寒い時期にもかかわらず参加者があったことから、春は参加者が増えるのではないかと思っていたが、見通しが甘かった。

改善点

開始時刻が 18 時からと遅く、所用時間も 90 分と長いことが参加しづらい要因だったのではないかと。

また参加者が初めて小説を読むという状況のみを想定して、各小説のファンが楽しめるような深い考察をする用意をしていなかったことが、リピーターを獲得できなかった理由だと考えられる。参加者の読み込みの深さにバラつきがあっても関係なく楽しめるような工夫を考える必要がある。